

史跡仙台城跡の災害復旧について

1. 被災状況

令和4年3月16日に発生した福島県沖地震により、城内各所で被害があった。被害箇所は12箇所あり、そのうち、石垣の変形（崩落含む）が10箇所であった。また、大手門北側土塀では漆喰の崩落など被害があり、本丸東側では地割れも確認された。

2. 令和4年度の進捗状況

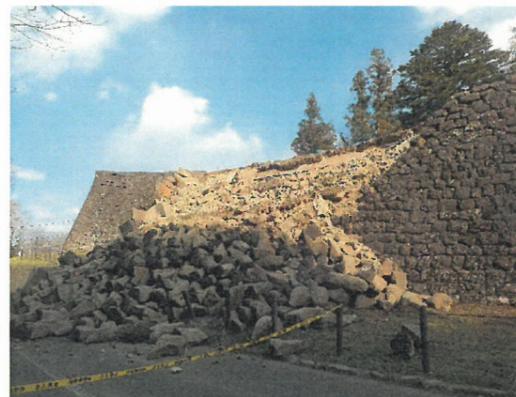
令和4年度の災害復旧事業については、主に被害状況の把握を行っており、一部では石垣解体と復旧のための実施設計も行っている。

具体的な業務については、現状把握を目的とする計測業務を、本丸北西石垣・西門石垣・中門石垣・大手門北側石垣で行っており、被害原因を究明し復旧工事に活かすための地盤調査を、本丸北西石垣・西門石垣・中門石垣で行っている。また、石垣解体については、復旧の優先順位を考慮して、中門石垣に着手しており、実施設計については本丸北西石垣及び西門石垣について着手している。

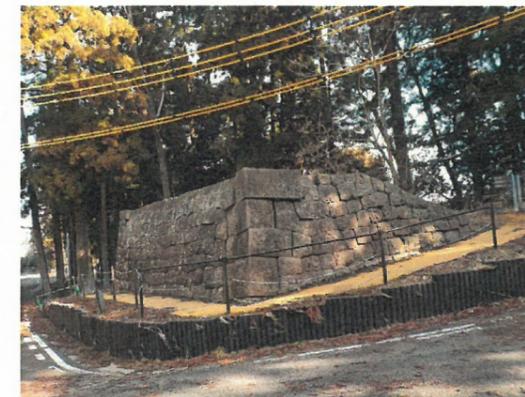
①	大手門北側土塀	石垣のズレ、漆喰の亀裂・剥離	⑧	本丸北壁石垣	端部石材および盛土の崩落
②	大手門脇櫓石垣	石垣石材のズレ・ヒビ	⑨	本丸東側崖上面	地割れ
③	中門石垣	石垣石材のズレ	⑩	本丸東側崖面下部	法面の崩落、樹木の落下
④	清水門石垣	変形	⑪	広瀬川護岸石垣	崩落
⑤	本丸北西石垣	崩落、変形	⑫	五色沼護岸	石積みの変形、道路の沈下
⑥	西門石垣	崩落、変形	⑬	沢門下石垣	変形、1石落下(R3地震)
⑦	貯水槽石垣	崩落			

3. 令和5年度の予定

令和5年度の復旧事業については、石垣復旧工事を本丸北西石垣・西門石垣・中門石垣について着手する予定である。また、ほかの石垣については現況調査や復旧に向けた実施設計を行っていく予定である。



本丸北西石垣被災状況（南西から）



中門北側石垣被災状況（南西から）

